小・中連携研修会実施報告

I グループ内小・中学校

和田中学校 ・ 錦江台小学校 ・ 和田小学校 ・ 錫山小・中学校

2 令和5年度グループ研究主題

「学びあう学校」の在り方 ~ 小・中連携により、つながる教育実践 ~

3 研究主題設定の理由

これまで本グループの小・中連携研修会では、「学びあう学校」の在り方を研究の主題として設定し、教育活動全般に関して、情報交換や具体的な討議が行われた。また、ここ数年で研究主題に「小・中連携により、つながる教育実践」というサブテーマを付加し、同一中学校区課題や教育実践などの情報交換を行い、相互理解を図りながら、小学校と中学校のつながりのある教育実践へと連携を深めてきている。

そこで令和5年度も、さらに小学校と中学校とのつながりのある教育実践と連携を深めるために、研究 主題及びサブテーマともに引き継ぐこととした。各学校の実践内容や課題について共有し、より一層連携 を深めていくことを目的とした。

4 目指す子ども像・研究の視点

子 ど も 像・・・集団活動の中で自他との関わりを大切にし、目標をもって伸びゆく子ども 研究の視点・・・共通テーマ及び分科会テーマに基づく情報交換を通して、各学校の実践内容や課題を共有 し、より一層連携を深めることで「つながる教育実践」となっているか

- 5 令和5年度 小中連携研修会の運営計画
- (I) 開催期日 令和5年6月5日(月)
- (2) 会場校錫山小・中学校
- (3) 参加校 和田中学校,錦江台小学校,和田小学校,錫山小·中学校

(4) 日程

′	п				
	13:50~	14:05 ~ 14:55	I 4:55~	14:55~ 15:20~16:30	
					全体会・分科会(70)
	受付・移動	授業参観 (小:45) (中:50)	分科会場への 移動・準備 (25)		開会の言葉 (I) 開会のあいさつ (3) テーマ・会の流れについての説明 (5) 分科会 (6 0)
				5	閉会の言葉(Ⅰ)

6 分科会について

(1) 「共通テーマ」についての情報交換

「共通テーマ」の内容

☆ 学習面:子供たちが主体的に学ぶための手立ての工夫

☆ 生活面:子供たちが互いに気持ちよく挨拶するための工夫

(2) 分科会ごとの話合いテーマと話し合った主な内容

	分科会名	テーマと話し合った主な内容	担当校	
	学習指導 A	◇ 学習環境の整え方(家庭学習を含む)		
1		・ 家庭学習の取組状況と支援の現状	錫山小・中学校	
		・ 発達段階に応じた望ましい学習態度の育成 等		
	学習指導 B	◇ 学力向上		
2		・ 各校の学力等の状況	和田小学校	
		・ 課題解決に向けた具体的な方策 等		
	学習指導C	◇ ICT活用		
3		・ 学習端末の活用状況	錦江台小学校	
		・ ICT教育の課題と情報モラル教育の現状 等		
	生徒指導A	◇ 「生活のきまり」等		
4		・ 学校生活の様子について	和田中学校	
		・ 課題解決に向けて 等		
	生徒指導B	◇ 不登校の問題		
5		・ 困り感のある児童生徒の様子	錫山小・中学校	
		・ 支援のあり方と情報の共有について 等		
	生徒指導C	◇ 問題行動への対応		
6		・ 問題行動やトラブルの現状	和田小学校	
		・ 課題解決のための対応と未然防止策について 等		
	特別支援教育A	◇ 通常学級に在籍する児童生徒の支援のあり方		
7		・ 児童生徒の様子と支援の状況	錦江台小学校	
		・ 家庭との連携と具体的な支援のあり方 等		
	特別支援教育B	◇ 支援学級に在籍する児童生徒の進路指導		
8		・ 進路状況と保護者の意向について	和田中学校	
		・ 課題解決の具体策と上級学校の様子について 等		
	保健指導	◇ 早寝, 早起き, 朝ご飯, 睡眠の確保		
9		(メディアコントロール含)	和田小学校	
,		・ 各校の児童生徒の様子について	和四寸子仅	
		・ 効果のあった取組について 等		
	読書指導	◇ 読書の質の向上と、選書リストのあり方		
10		・ 読書指導の現状について	錦江台小学校	
		・ 読書の質を高める指導のあり方について 等		
11	和田中校区連携	◇ 中 ギャップの対策等	和田中学校	
		・ 現状把握と今後の対応について 等	和四十子仅	